



# 進路だより

第4号

2025年12月1日発行

宮城県東松島高等学校進路指導部

進路は早め早めに情報収集！

主幹教諭

高校生活は、進路を考えるうえでとても大切な時間です。特に入学年次・中間年次の皆さんにとって、今は「準備期間」。進学も就職も、どちらの道を選ぶにしても、早めの情報収集が成功への第一歩です。

進学を希望する人は、大学や専門学校のオープンキャンパスに参加したり、パンフレットを取り寄せたりして、学べる内容や学校の雰囲気を知ることが大切です。学部・学科の違いや、将来の職業につながる学びについても、今のうちから調べておくと、進路選択がスムーズになります。

一方、就職を考えている人も、企業や業界の情報を早めに集めておくことが重要です。どんな仕事があるのか、どんな資格やスキルが求められるのかを知ること、今から準備できることが見えてきます。インターンシップや職場見学などの機会があれば、積極的に参加してみましょう。

進路に関する情報は、待っているだけでは集まりません。自分から動くことで、選択肢が広がり、納得のいく進路につながります。進路指導室には進学・就職両方の資料がそろっているので、ぜひ活用してください。

また、先生や保護者、進路指導の先生など、周囲の大人に相談することも大切です。一人で悩まず、いろいろな人の意見を聞くことで、新しい視点や選択肢が見えてくるはずです。

進路は「自分の未来」をつくる大切な選択です。焦らず、でも着実に準備を進めていきましょう。今の行動が、未来の自分を支えてくれます。

## 〈進路室より ①〉 面接練習に取り組んでいます！

就職を希望している皆さんは、それぞれの企業の面接や試験に挑戦しています。すでに本番を終えた人もいれば、これから受ける人もおり、緊張しながらも一生懸命自分の力を発揮しようと努力を続けています。放課後の面接練習では、受け答えや姿勢、表情、声のトーンまで工夫しながら、自分をより良く伝えるために頑張る姿が見られます。その姿からは、練習を重ねることで少しずつ自信をつけている様子がうかがえ、成長の跡を感じます。

一方、進学を目指す皆さんの中にも、すでに推薦入試などで挑戦を始めている人がいます。これから受験する人も、志望理由書の内容を見直したり、面接練習を重ねたりしながら、自分の思いをしっかりと言葉にできるよう取り組んでいます。進路に向けて努力を続ける皆さん一人一人の真剣な姿には、日々の積み重ねによる成長と意欲が感じられます。就職・進学に向かう皆さんを、学校全体でこれからも温かく応援していきます。

〈面接練習の様子〉



進路決定には、早め早めの情報収集が本当に大事。でも、そのことは他の先生が詳しく書いて下さっているようなので…私自身の高校時代のことを書こうと思う。

私は、かなり恵まれた進路を辿ってきた。両親がそろっていて、私自身が経済的に苦しい思いをしたことはない。高校で進路を考える時も、経済的な理由で制限はされなかった。ただ父は、「女が大学なんかに行っても嫁き遅れるだけ。」

「大学出てきた人間の方が現場ではツカえない。」という考えの人で、娘は当然就職するものと思っていた。

私自身はといえば、正直あまり考えていなかった。そのため、友人と一緒になんとなく公務員試験を受けて、県職に内定してしまった。その時だ。私は、やっと自分事として進路を考え始めたのだ。あと数ヶ月したら、盛岡に行って一人暮らしして毎日仕事する？

嫌だ、と思った。このまま社会人になるのは、何か違う。それは私の人生ではない。まだ、自分の人生を決めたくない。それが本音だった。なんとも我が儘な話だ。

私は、いきなり大学に行きたいと言い出した。当然周囲は「なんで？」となる。せっかく内定したのに？今から受験勉強？特に父は、「大学なんて金の無駄だ！」と。そこで私は、「先生になりたい。」と嘘を吐いた。そう、嘘である。大学に行かないとなれない職業がそれしか思いつかなかったのだ。

味方をしてくれたのは母だった。母は長女で、弟妹のために進学を諦めた人、だった。金はなんとかする、行きたいなら行けと言ってくれた。実は当時、父が知人の保証人になって逃げられ、家が借金を抱えていたと知ったのは、私が就職してからだった。

本命だった司書の採用試験は全滅だったのに、嘘を吐いた手前受けていた教員採用試験で採用決定。でも教師になったお陰で、たっぷり借りていた奨学金も難なく返済。やってみたら、この仕事も結構面白い。というわけで、私は恵まれた進路を辿ってきたと思うのだ。

ただ、進路を自分事として考えるのが、遅かったと反省している。卒業まで数ヶ月のところで考えることではなかった。死に物狂いで勉強したが、結局数学で撃沈して国公立は断念。東北の私大で一番学費が安いという理由だけで大学を決め…周囲にも本当に迷惑千万な話だったと思う。

皆さん、進路は自分事として考え始めてからが本番。早め早めに自分事としてよく考えて、準備期間を長くをとることを切にお勧めする。まずはそう、早め早めの情報収集から！



## 〈進路室より ②〉 大学入学共通テストまであと2ヶ月を切りました！

大学入学共通テストとは、一般選抜で国公立大学を目指す受験生が原則受験しなければならない試験です。また多くの私立大学でも、この共通テストの成績を利用した受験方法を採用しています。

今年度は1月17・18日の2日間で全国一斉に行われ、全国の受験生がこれまでの勉強の成果を発揮することでしょう。

先日行った進路希望調査によると、本校にも国公立大学を目指している人がいるようです。ぜひ一度、大学入学共通テストがどのようなものなのか見てみましょう。

また現在進路室では、24・25年次の皆さんの進路面談を行っています。進路について考えていること・不安なことなどをぜひ話しに来て下さい。特に進学や公務員を希望している皆さんはこれからどのように準備していかなければいけないのか一緒に考えていくために、一度進路室に来てほしいと思います。